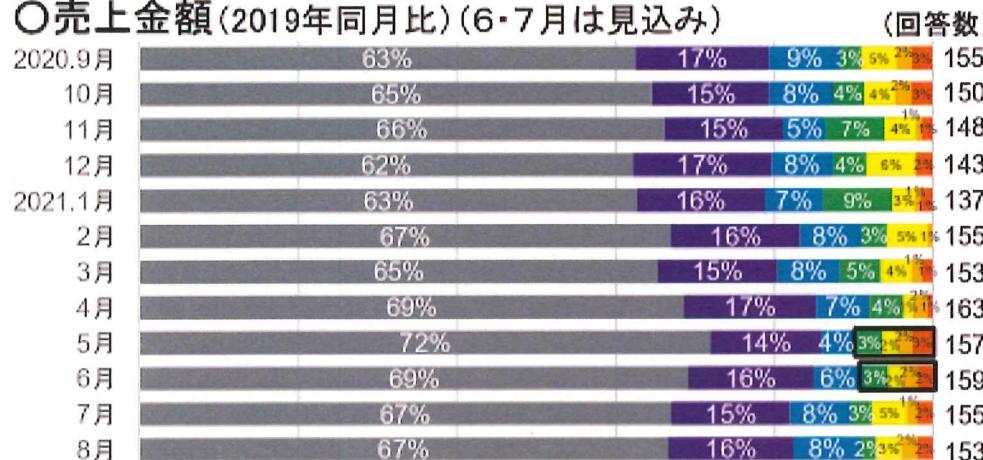


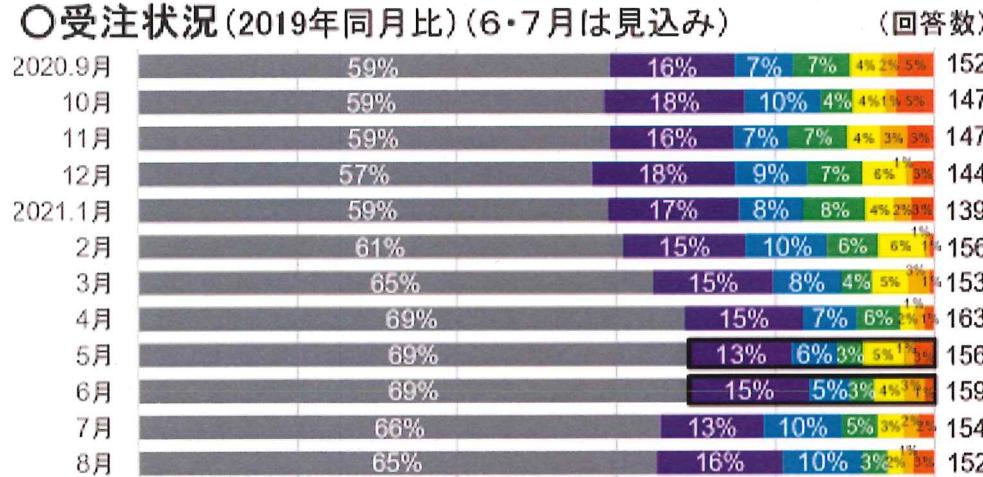
- 売上金額については、2019年同月比で20%以上減少した事業者は、6月は5月より1ポイント減って9%であり、7月以降もほぼ横ばい
- 受注状況については、影響があると回答した事業者が、6月は5月と同じく31%であり、7月以降はやや増加傾向。
- 支援制度について、資金繰り支援を32%の事業者が活用しており、その全ての事業者が給付済み。雇用調整助成金を活用している事業者は14%となっている。

## ○ 売上金額(2019年同月比)(6・7月は見込み)



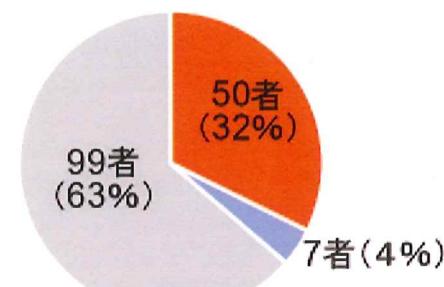
※売上が減少している企業には、「昨年の好調の反動や案件の出現時期の影響であり、コロナの影響による減少ではない」と回答しているものも含む

## ○ 受注状況(2019年同月比)(6・7月は見込み)



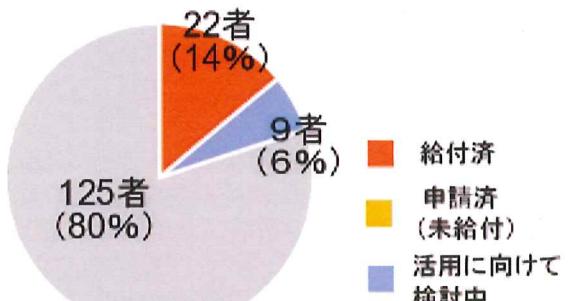
■ 影響なし ■ 0～10%程度減少 ■ 10～20%程度減少 ■ 20～30%程度減少  
 ■ 30～50%程度減少 ■ 50～70%程度減少 ■ 70%以上減少

## ○ 資金繰り支援の活用状況



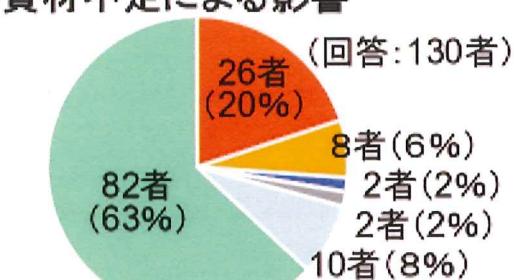
(回答: 156者)

## ○ 雇用調整助成金の活用状況



(回答: 156者)

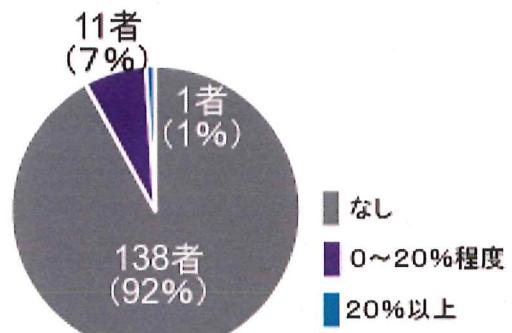
## ○ 資材不足による影響



- これまで影響はないが、今後生じる恐れがある
- 影響を受けており、状況は変わっていない
- 影響を受けており、状況は悪化している
- 影響を受けていたが、状況は改善しつつある
- 影響を受けていたが、今は影響を受けていない
- これまで影響を受けておらず、今後も影響を受ける恐れはない

## ○ 工事一時中止の割合

(手持ち工事に対する割合)



(回答: 150者)